

英語科の学習

1 教科の目標

英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、情報や考え方などを理解したり、表現したり伝え合ったりする力をつける。

2 学習のしかた

- 予習**
- ・教科書の本文をまず音読してみる。
 - ・本文のわからない部分に線を引く。
 - ・新出語句をノートに書き、意味を調べる。
 - ・調べた内容に基づいて、もう一度本文を読み、概要をとらえる。
- 授業**
- ・話をよく聞き、きちんとノートをまとめる。
 - ・疑問があれば、質問する。
 - ・積極的に活動する。
- 復習**
- ・ノートをよく見直し、ワークなどで練習問題を解く。わからない問題は先生や友だちに質問してわかるようにする。
→ワークやノート、課題等の提出期限が守れるよう、計画的に学習する。
 - ・英単語や基本文を書いて暗記する。基本文の一部を違う単語に置き換えて文を作ってみる。
→教科書本文の日本語訳を見ながら、英訳をしてみると英語力アップ！

3 学習予定

学期	月	学習内容	アドバイス	評価方法
1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身 ・現在完了形（経験用法） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行ってみたい国とそこで話されている言語について話したり、書いたりしよう。 ・これまでの経験について話したり、書いたりしよう。 	ノート ワークシート プリント 単元テスト 前期中間テスト スピーキングテスト
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形（完了用法・継続用法） ・現在完了進行形 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに終えたかどうかや続いている状態について話したり、書いたりしよう。 ・今でも海外で愛されている日本の伝統文化について話したり、書いたりしよう。 	
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・It is ... (for+人)+to ・want+(人など)+to ・let[help]+(人など)+to, let[help]+(人など)+動詞の原形 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちにとって大切なことを話したり、書いたりしよう。 ・誰かに伝えたいことを話したり、書いたりしよう。 ・環境問題について話したり、書いたりしよう 	
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・I think ..., I have two reasons. First, ... Second, ... ・既習事項の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な話題について、理由や根拠を含んだ英語の文章を作ろう ・これまでの経験について発表をしよう。 	
夏休み		入学してから3年の1学期までに学習した単語・文法の確認をする。問題練習を進める。		
2	8	<ul style="list-style-type: none"> ・間接疑問文 ・SVOO(what 節) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識に関する調査結果について話したり、書いたりしよう。 ・防災意識を高めるためにどのような行動をするかを話したり、書いたりしよう。 	前期期末テスト 後期中間テスト スピーキングテスト
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・現在分詞、過去分詞 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の一員として防災に取り組み意識を高めるために話したり、書いたりしよう。 	

	10	<ul style="list-style-type: none"> ・Can I help you?, Shall I ...? Would you like me to ...? ・名詞を修飾する文(接触節) ・関係代名詞 who, that(which) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場になり、どのような申し出がいいのかを話すことができる。 ・どのような人なのかを説明したり、書いたりしよう。 ・どのような人 [もの] なのかを情報を加えながら話したり、書いたりしよう。 	
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法 ・I see your point, but ... 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に何ができるのかを考え、現実とは異なる願いや架空の話などを話したり、書いたりしよう。 ・相手の意見を聞いて、自分の意見を話そう。 	
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・主張とその理由を明確にしながらか話そう。 	
冬休み	3年2学期までに学習した単語・文法の確認をする。入試問題等に取り組む。			
3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー問題に関する文を読んで自分の考えや意見を書こう。 	後期期末テスト発表
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・有名な人のスピーチ原稿を読んで、自分の考えを話したり、書いたりしよう。 ・自分にあった英語の学習方法を見つけ、楽しく英語を学び続けるきっかけを作る。 	

4 学習教材

- <常に持ち帰る物> 教科書 ノート ワーク
 <学校に置いておく物> ファイル 聞くトレ 読みトレ

5 評価の観点と方法

- 積極的に活動しているか 目標や課題が達成できているか
提出物の期限を守っているか 「答え合わせ」や「やり直し」を丁寧にしているか
「ふり返り」をしっかり記入しているか

観点	内容	評価の方法
知識・技能	英文の形・意味・用法を理解し、それらを用いて聞いたり、読んだり、話したり、書いたりすることができる。	定期テスト・小テスト ノート・ワークシート
思考・判断・表現	まとまりのある英文の話の概要を捉えたり、伝えたりすることができる。	パフォーマンステスト (スピーキングテスト・スピーチ等)
主体的に学習に取り組む態度	聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	発表・観察

6 学習のポイント

- ・英語は言葉、言葉はふれながら・使いながら身体で習得していくものです。毎時間の授業で英語を聞く、話す、読む、書く活動を十分に行いましょう。
- ・英語は外国語、分からないところがあって当然です。大体の内容が分かれば大丈夫。全ての言葉を理解しようと頑張り過ぎないでください。分からないところは遠慮せず質問をしましょう！
- ・元気に大きな声で英語の授業に積極的に参加しましょう。
- ・授業を充実させるためにも持ち物や宿題や予習はしっかりと準備しましょう。